



Special Olympics

Be a fan™

2014年度 ルール変更 対照表

競技名：フィギュアスケート

変更前の内容	変更後の内容
	日本語版では、段落番号を変更せず、2012年版のままとしています。
セクションA－公式種目 3. ペアスケート（ペアレベル1-2） 4. アイスダンス（アイスダンスレベル1-4）	セクションA－公式種目 3. ペアスケート（ペアレベル1-3） 4. アイスダンス（アイスダンスレベル1-6）
セクション E－競技ルール 1. シングルス競技 a. レベル I 3) レベル I フリースタイルプログラム c) これは、初心者のためのフリースタイルのプログラムであり、バランス、滑走動作の開始の出来映えに重点を置き、バッジ 1～5 から選択されたエレメントを含むバランスの良いプログラムである。なお、エレメントの選択は以下のものに限られる。 b. レベル II 1) 参加資格：レベル II 競技に参加するスケーターはバッジ 1～10 が出来なければならない。ただしそれ以上のバッジは出来ないこととする。 3) レベル II フリースタイルプログラム c) これは、上級初心者のためのフリースタイルのプログラムであり、滑走と	セクション E－競技ルール 1. シングルス競技 a. レベル I 3) レベル I フリースタイルプログラム c) これは、初心者のためのフリースタイルのプログラムであり、バランス、滑走動作の開始の出来映えに重点を置き、バッジ 1～5 から選択されたエレメントを含むバランスの良いプログラムである。なお、エレメントの選択は以下のもの、および1つまでのジャンプ（その場もしくは動きながら両足ジャンプ）に限られる。 b. レベル II 1) 参加資格：レベル II 競技に参加するスケーターはバッジ 1～9 が出来なければならない。ただしそれを超えるバッジは出来ないこととする。 3) レベル II フリースタイルプログラム c) これは、上級初心者のためのフリースタイルのプログラムであり、滑走と

ターンに重点を置き、バッジ1~10 から選択されたエレメントを含むバランスの良いプログラムである。なお、エレメントの選択はレベルⅠで列挙されているエレメントおよび以下のものに限られる。

- ・ ホッケーストップ
- ・ フォアインスリーターン（左右とも）
- ・ フォアスパイラル
- ・ 連続バッククロス（左右とも）

h) バッジ 11 以上のエレメントをプログラムに含んではならない。違反した場合は、追加した各々のエレメントに対し 0.2 点が必ず減点される。

c. レベルⅢ

2) レベルⅢコンパルソリーエレメントグループ

iii. スケーターは右のフォアインエッジから左のバックインエッジのオープンモホークと左のフォアインエッジから右のバックインエッジのオープンモホークを行う。

3) レベルⅢフリースタイルプログラム

c) これは、中級者のためのフリースタイルのプログラムであり、フローとキャリンク（身のこなし）また、やや上級スキルレベルにも重点を置き、バッジ1~12 から選択されたエレメントを含むバランスの良いプログラムである。なお、エレメントの選択はレベルⅠとレベルⅡで列挙されているエレメントおよび以下のものに限られる

ターンに重点を置き、バッジ1~9 から選択されたエレメントを含むバランスの良いプログラムである。なお、エレメントの選択はレベルⅠで列挙されているエレメントおよび以下のもの、2 つまでのシングルジャンプ（その場もしくは動きながら両足ジャンプ、バニーホップ）に限られる。

<削除>

<削除>

<削除>

<削除>

h) バッジ 10 以上のエレメントをプログラムに含んではならない。違反した場合は、追加した各々のエレメントに対し 0.2 点が必ず減点される。

c. レベルⅢ

2) レベルⅢコンパルソリーエレメントグループ

iii. スケーターは右のフォアインエッジから左のバックインエッジのオープンモホークを行う。

3) レベルⅢフリースタイルプログラム

c) これは、中級者のためのフリースタイルのプログラムであり、フローとキャリンク（身のこなし）また、やや上級スキルレベルにも重点を置き、バッジ1~12 から選択されたエレメントを含むバランスの良いプログラムである。なお、エレメントの選択はレベルⅠとレベルⅡで列挙されているエレメントおよび以下のもの、3 つまでのシングルジャンプ（その場もしくは動きながら両足ジャンプ、バニーホップ、スリー

<ul style="list-style-type: none"> ・ 片足スピン (最低 3 回転) ・ フィールドムーヴズ (スパイラル、ランジ等) <p>d. レベルIV</p> <p>2) レベルIVフリースタイルプログラム</p> <p>c) これは、さらに上級者のためのフリースタイルのプログラムであり、スピンとジャンプとフットワークに重点を置き、フリースケーティング (自由演技) のエレメントを含むバランスの良いプログラムである。なお、エレメントの選択はレベル I、レベル II、レベル III で列挙されているエレメントおよび以下のものに限られる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 両足スピンから外側の足を上げる (バックスピンから始める) ・ コンビネーション スリージャンプ / トウループジャンプ <p>e. レベルV</p> <p>1) レベルVコンパルソリーエレメントグループ</p> <p>c) ライト・フォア・アウトからインへ</p>	<p>ジャンプ、サルコウジャンプ、トウループジャンプ) に限られる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ フォアスパイラル ・ 片足スピン (最低 3 回転、アップライトポジションに限る) ・ 連続バッククロス (左右とも) ・ フォアインスリーターン (左右とも) ・ フィールドムーヴズ ・ ホッケーストップ <p>d. レベルIV</p> <p>2) レベルIVフリースタイルプログラム</p> <p>c) これは、さらに上級者のためのフリースタイルのプログラムであり、スピンとジャンプとフットワークに重点を置き、フリースケーティング (自由演技) のエレメントを含むバランスの良いプログラムである。なお、エレメントの選択はレベル I、レベル II、レベル III で列挙されているエレメントおよび以下のもの、4 つまでのハーフローテーション付きのシングルジャンプ 1 つのコンビネーションジャンプ (サルコウ / トウループ)、2 つまでのスピンに限られる。</p> <p><削除></p> <p>e. 2 種類以内のポジションでの片足スピン - 足換え無し</p> <p>f. アップライトバックスピン - どの姿勢からでも開始できる。</p> <p><削除></p> <p>e. レベルV</p> <p>1) レベルVコンパルソリーエレメントグループ</p> <p>c) ライト・フォア・アウトからインへ</p>
---	---

<p>エッジチェンジ (RFOI-CE) →レフト・フォア・インスリーターン (図# 3 参照)</p> <p>d) ライト・フォア・インからアウトへ エッジチェンジ (RFIO-CE) →レフト・フォア・アウトスリーター ン (図# 4 参照)</p> <p>e) レフト・フォア・アウトからインへ エッジチェンジ (LFIO-CE) →ライト・フォア・イン スリーターン (図#5 参照)</p> <p>f) レフト・フォア・インからアウトへエッ ジチェンジ (LFOI-CE) →ライト・フォア・アウト スリーター ン (図#6 参照)</p> <p>2) レベルVフリースタイルルーティン</p> <p>c) これは上級のフリースタイルプログラ ムである。スピン、コンビネーション スピン、上級ジャンプ、コンビネーショ ンジャンプ、フットワークに重点を置 き、フリースケーティング (自由演技) のエLEMENTを含むバランスの良いプ ログラムである。なお、ELEMENTの 選択はレベル I、レベル II、レベル III、 レベル IVで列挙されているELEMENT および以下のものに限られる。</p> <p>f. レベルVI</p> <p>2) レベルVIフリースタイルプログラム:</p> <p>c) これは最も上級のフリースタイルプロ グラムである。レベル I、レベル II、 レベル III、レベル IV、レベル Vおよび以下 に列挙されているELEMENTを含む、バ</p>	<p>エッジチェンジ (RFOI-CE) →レフト・フォア・インスリーターン</p> <p>d) ライト・フォア・インからアウトへ エッジチェンジ (RFIO-CE) →レフト・フォア・アウトスリーター ン)</p> <p>e) レフト・フォア・アウトからインへ エッジチェンジ (LFIO-CE) →ライト・フォア・イン スリーターン</p> <p>f) レフト・フォア・インからアウトへ エッジチェンジ (LFOI-CE) →ライト・フォア・アウト スリーター ン</p> <p>2) レベルVフリースタイルルーティン</p> <p>c) これは上級のフリースタイルプログ ラムである。スピン、コンビネーショ ンスピン、上級ジャンプ、コンビネー ションジャンプ、フットワークに重点 を置き、フリースケーティング (自由 演技) のELEMENTを含むバランスの 良いプログラムである。なお、エレメ ントの選択はレベル I、レベル II、レ ベル III、レベル IV、レベル Vおよび以 下に列挙されているELEMENT、5 つ までのシングルジャンプと2つまでの コンビネーションジャンプ (サルコウ+ トウループおよびスリージャンプ+ト ウループ) に限られる。なお、ジャン プはフルローテーション付きで行って 良い。</p> <p>f. レベルVI</p> <p>2) レベルVIフリースタイルプログラム</p> <p>c) これは最も上級のフリースタイルプ ログラムである。レベル I、レベル II、 レベル III、レベル IV、レベル Vおよび 以下に列挙されているELEMENT (こ</p>
--	---

<p>ランスの良いプログラムである。</p> <p>2. ペアスケートイング</p> <p>b. レベルⅡ ペア</p> <p>1) 参加資格：この種目に参加するスケーターは少なくともレベルⅣのシングルスケーターでなければいけないが、レベルⅦ以上のシングルスケーターであってはならない。</p> <p>3) レベルⅡ ペアフリースタイルプログラム</p> <p>・リフトについては男性 1 1/2 回転、女性は 2 回転までとする。</p> <p>- 男性の両腕を完全に伸ばしきってはならない。</p>	<p>れらはすべて行って良い) を含む、ランスの良いプログラムである。</p> <p>2. ペアスケートイング</p> <p>b. レベルⅡ ペア</p> <p>1) 参加資格：この種目に参加するスケーターは少なくともレベルⅣのシングルスケーターでなければいけないが、レベルⅥを上回るシングルスケーターであってはならない。</p> <p>3) レベルⅡ ペアフリースタイルプログラム</p> <p>・リフトについては男性 1 回転、女性は 1 と 1/2 回転までとする。</p> <p>- 男性の両腕を完全に伸ばしきってはならない。</p> <p>c. レベルⅢ ペア</p> <p>1) 参加資格：この種目に参加するスケーターは少なくともレベルⅣのシングルスケーターでなければいけないが、レベルⅥを上回るシングルスケーターであってはならない。両スケーターのシングルレベルは同一でなくてもよいが、シングルレベルⅣ、Ⅴ、Ⅵの範囲でなくてはならない。チームは男性 1 名と女性 1 名、あるいは男性 2 名、または女性 2 名のいずれかによるスペシャルオリンピックのアスリート 2 名で構成される。</p> <p>2) レベルⅢ コンパルソリーエレメントグループ</p> <p>a) スケーターはリンク上のどこからでも演技を開始できる。</p> <p>b) スケーターは審判から指示があった時に演技を開始する。</p> <p>c) スケーターには音楽なしで最長 1 分</p>
---	---

30 秒、次のスキルを演技する時間がある。

- d) 求められるスキル：円を描きながらオープンモホーク（左右どちらのホールドポジションで行っても良い）、ストレートラインステップシークエンス、ポジション変更のある片足でのペアスピン、ピボットターン。
- e) これらはどの順序で行っても良いが、他のスキルを追加することはできない。
- f) 他のエレメントを追加した場合、1 つにつき 0.2 点が必ず減点される。
- g) スケーターはチーム（2 人）で各コンパルソリーのエレメントを演じなければならない。スケーターはこれらのエレメントを連続した動きとして音楽なしで演じなければならない。
- h) 各チーム 2 回ずつ演技することが出来る。
- i) 審判から高い合計得点を集めた方の演技をそのスケーターの最終スコアとし、もう一方の演技のスコアは考慮しない。

3) レベルⅢ ペアフリースタイル

プログラム

- a) このプログラムは器楽演奏による音楽に合わせて演じられなければならない（ボーカルは不可）。ボーカルの使用に対しては 0.2 点が必ず減点される。
- b) 各チームは 2 分 30 秒±10 秒以内のプログラムを演技する。
- c) これはより上級のペアプログラムである。
- d) エレメントのスキルはどの順序で演じていても良い。
- e) このプログラムは次のうち 10 のエレメントを行わなければならない。：
 - ・ サイドバイサイドジャンプ（ジャン

3. アイスダンス

a. レベル I

2) レベル I パターンダンス

3) レベル I 決勝-パターンダンス 2 回目

a) スケーターは次のシーズンの「パターンダンス」として必要なダンスを演技しなければならない。

プの種類は任意)

- ポジションを変えながら行うサイドバイサイドスピン 1 回
 - 片足でのペアスピン 1 回
 - ピボットターン 1 回
 - 男性 1 と 1/2 回転、女性は 2 回転までのリフト 1 つ
 - 男性は腕を完全に伸ばしきってはならない。
 - コレオグラフィックシーケンス 1 つ (フィールド内での動作)、氷の表面の半分以上を活用しペアの両者で行う。
 - バッジ 9-12 のエレメントを 3 つまで
 - バッジ 5-8 のエレメントを 3 つまで
 - より低いバッジのエレメントは評価されないがエレメントの間をつなげるための使用は認める。
- f) 次のエレメントはこのプログラムにおいて実施を禁ずる。
- 男性の両腕を完全に伸ばしきるオーバーヘッドリフト
 - デススパイラル
 - スロージャンプ

3. アイスダンス

a. レベル I

2) レベル I ファーストパターンダンス

3) レベル I 決勝-セカンドパターンダンス

a) スケーターは次のシーズンの「ファーストパターンダンス」となるダンスを演技しなければならない。ただし、世界大会の翌年はこれをとばしローテーションされる。

【表】

年/ファーストパターンダンス/決勝-セカンドパターンダンス

	<p>2013 年/スウィングダンス/フィエスタタンゴ (世界大会)</p> <p>2014 年/フィエスタタンゴ (飛ばす)</p> <p>2014 年/ダッチワルツ/キャナスタタンゴ</p> <p>2015 年/キャナスタタンゴ/リズムブルース</p> <p>2016 年/リズムブルース/ダッチワルツ (世界大会選考会の年)</p> <p>2017 年/リズムブルース/ダッチワルツ (世界大会)</p> <p>2018 年/ダッチワルツ (とばす)</p> <p>2018 年/キャナスタタンゴ/リズムブルース</p>
<p>b. レベルⅡ</p> <p>2) レベルⅡパターンダンス</p> <p>3) レベルⅡ決勝-パターン 2 回目</p> <p>a) スケーターは次のシーズンの「パターンダンス」として必要なダンスを演技しなければならない。</p>	<p>b. レベルⅡ</p> <p>2) レベルⅡファーストパターンダンス</p> <p>3) レベルⅡ決勝-セカンドパターンダンス</p> <p>a) スケーターは次のシーズンの「ファーストパターンダンス」となるダンスを演技しなければならない。ただし、世界大会の翌年はこれをとばしローテーションされる。</p> <p>【表】</p> <p>年/ファーストパターンダンス/決勝-セカンドパターンダンス</p> <p>2013 年/スウィングダンス/フィエスタタンゴ (世界大会)</p> <p>2014 年/フィエスタタンゴ (とばす)</p> <p>2014 年/チャチャ/スウィングダンス</p> <p>2015 年/スウィングダンス/フィエスタタンゴ</p> <p>2016 年/フィエスタタンゴ/チャチャ (世界大会選考会の年)</p> <p>2017 年/フィエスタタンゴ/チャチャ (世界大会)</p> <p>2018 年/チャチャ (とばす)</p> <p>2018 年/スウィングダンス/フィエスタタンゴ</p>
<p>c. レベルⅢ</p> <p>2) レベルⅢパターンダンス</p> <p>3) レベルⅢ決勝-パターンダンス 2 回目</p>	<p>c. レベルⅢ</p> <p>2) レベルⅢファーストパターンダンス</p> <p>3) レベルⅢ決勝-セカンドパターンダンス</p>

- a) スケーターは次のシーズンの「パターンダンス」として必要なダンスを演技しなければならない。

ス

- a) スケーターは次のシーズンの「ファーストパターンダンス」となるダンスを演技しなければならない。ただし、世界大会の翌年はこれをとばしローテーションされる。

4) ダンスローテーション

- a) スケーターはテンフォックス、ウィローワルツ、ヒッコリーホーダウンを以下のローテーションでスケジュールに従って演技しなければならない。

【表】

年/ファーストパターンダンス/決勝-セカンドパターンダンス

2013 年/テンフォックス/ウィローワルツ (世界大会)

2014 年/ウィローワルツ(とばす)

2014 年/ヒッコリーホーダウン/テンフォックス

2015 年/テンフォックス/ウィローワルツ

2016 年/ウィローワルツ/ヒッコリーホーダウン (世界大会選考会の年)

2017 年/ウィローワルツ/ヒッコリーホーダウン (世界大会)

2018 年/ヒッコリーホーダウン (とばす)

2018 年/テンフォックス/ウィローワルツ

d. レベルIV

- 1) レベルIVパターンダンス
- 2) レベルVI 決勝-パターン 2 回目

- a) スケーターは次のシーズンの「パターンダンス」として必要なコンパルソリーダンスを演技しなければならない。

d. レベルIV

- 1) レベルIVファーストパターンダンス
 - 2) レベルIV 決勝-セカンドパターンダンス
- ス

- a) スケーターは次のシーズンの「ファーストパターンダンス」として必要なダンスを演技しなければならない。ただし、世界大会の翌年はこれをとばしローテーションされる。

【表】

年/ファーストパターンダンス/決勝-セカンド
パターンダンス

2013 年/ヨーロピアンワルツ/フォックスト
ロット (世界大会)

2014 年/フォックストロット (とばす)

2014 年/フォーティーンステップ/ヨーロピ
アンワルツ

2015 年/ヨーロピアンワルツ/フォックスト
ロット

2016 年/フォックストロット/フォーティ
ーンステップ (世界大会選考会の年)

2017 年/フォックストロット/フォーティ
ーンステップ (世界大会)

2018 年 /フォーティーンステップ (とばす)

2018 年 /ヨーロピアンワルツ/フォックスト
ロット

e. レベル V

1) スケーターはシルバーダンス級の課題
すべてに合格してはならない。

2) ダンスローテーション

2012/7/1-2016/6/30 パソドブレ&スター
ライトワルツ

2016/7/1-2020/6/30 スターライトワルツ
&キリアン

2020/7/1-2024/6/30 キリアン&ブルース

f. レベル VI

1) スケーターはゴールドダンス級の課題
すべてに合格してはならない。

2) ダンスローテーション

2012/7/1-2016/6/30 ヴィニーズワルツ
&アルゼンチンタンゴ

2016/7/1-2020/6/30 アルゼンチンタンゴ
&クイックステップ

2020/7/1-2024/6/30 クイックステップ
&サンバ

